作成日：2026 年　9 月　16 日

研究協力のお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

回復期脊髄損傷患者の退院時 mFIM と GLIM 基準各項目の関連性についての後方視的研究

１．研究の対象および研究対象期間

2024 年 6 月 1 日から 2025 年 6 月 1 日に昭和医科大学藤が丘リハビリテーション病院回復期病棟リハビリテーション科に入院した脊髄損傷患者さん。

２．研究目的・方法

＜目的＞

回復期リハビリテーション患者さんにおける生活動作能力の獲得のため、栄養状態の維持・改善が重要であることはさまざまな研究や報告から明らかになっています。しかし、脊髄損傷患者さんにおけるリハビリテーションと栄養状態の関連についての報告数は少なく、明らかになっていないこともあります。

本研究では、国際的な低栄養の診断基準である「Global Leadership Initiative Malnutrition; GLIM」に含まれる、体重減少、低 BMI、筋肉量の減少、食事摂取量の低下、病気による炎症などの各項目と、退院時の生活動作能力との関係を調べます。

この研究により、脊髄損傷患者さんの栄養状態を評価するうえで、特に注意すべき項目を明らかにし、今後の栄養管理やリハビリテーションに役立てることを目的としています。

＜方法＞

・入院時の GLIM 基準による栄養評価、その他栄養関連項目を調査する。

・入院時の GLIM 基準の栄養評価項目と退院時の生活動作能力への関連性を検討する。

３．研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから　2027 年 9 月 30 日まで

４．研究に用いる試料・情報の種類

・基本情報：年齢、性別、身長、体重、病歴、入院日数、損傷高位

・血液検査：ヘモグロビン、血清アルブミン、C 反応性タンパク質、HbA1c

・栄養評価：栄養評価スクリーニング（MNA－SF)、低栄養評価（GLIM 基準)、摂取栄養量、食形態、FOIS（Functional Oral Intake Scale)、体重変化率

・筋力、ADL：握力、日常生活機能自立度（FIM）の各項目と合計点

５．外部への試料・情報の提供

該当致しません。

６．研究組織

研究責任者：松井遥

研究機関名：昭和医科大学藤が丘リハビリテーション病院 栄養科

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属:昭和医科大学藤が丘リハビリテーション病院 栄養科 氏名:松井遥

住所:〒227-8518 神奈川県横浜市青葉区藤が丘 2 丁目 1 番 1 号

電話番号:045(974)2221(平日 8:30～17:00)